

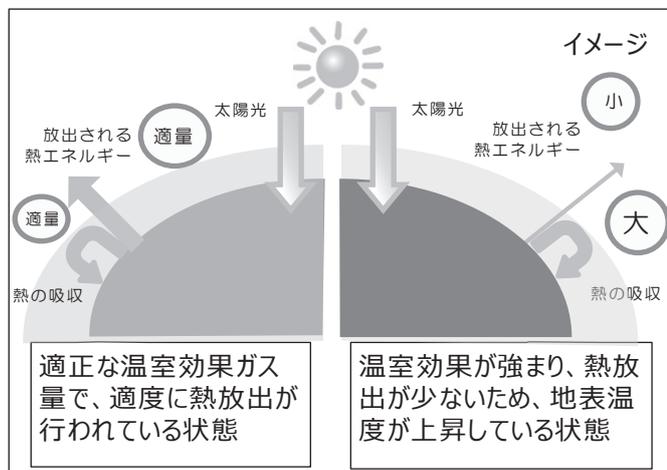
第2項 地球温暖化問題とは

1 地球温暖化＝二酸化炭素(温室効果ガス)で地球が熱くなる

地球の気温が一定程度の温度に保たれているのは、大気中に存在している二酸化炭素や水蒸気などの温室効果ガスが、地表から放射される熱を吸収し、再び大気中に放射して温める役割(温室効果)を果たしているためです。温室効果ガスは生物が生存するために不可欠です。

しかし、産業革命以降、人間は化石燃料を大量に燃やして使用することで、大気中への二酸化炭素の排出を急速に増加させました。このため、温室効果が強くなり、地表

の温度が上昇しています。これが「地球温暖化」です。

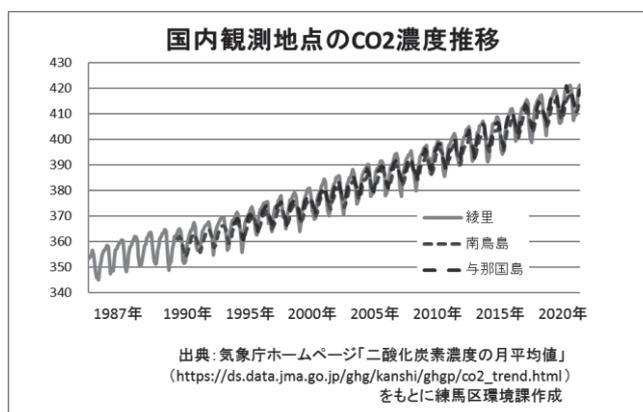


2 地球温暖化は代表的な環境問題

平成 26(2014)年 10 月に、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は、地球温暖化に関する第 5 次評価報告書の統合報告書を採択・公表しました。

この報告書では温暖化の主な原因が人間の活動であった可能性が極めて高い(95%以上)とし、温暖化の世界的な影響を次のように推計しています。

- ① 2100 年には、平均気温が最大予測で 4.8℃ 上昇する。
- ② 2100 年には、海面水位が最大予測で 82cm 上昇する。



3 地球温暖化の影響

地球温暖化による“急激な”気温上昇は、さまざまな問題を引き起こすといわれています。例えば、つぎのような問題の発生が懸念されています。

- ① 極地の氷などが溶けて海面の上昇により、海岸線が後退し陸地が水没する。
- ② 高温地域での疾病が高緯度地方にも広がる。
- ③ 気候変動の幅が大きくなり、極端な天候の発生が多くなる。
- ④ 植生に変化が生じ、食料生産への影響が出る。
- ⑤ 生物種の絶滅が増える。